

整理番号	A-519
研究課題名	高齢者 Stage III 大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査
研究の対象	2012年1月～2016年12月の間に根治的手術を受けられた、75歳以上のStage III大腸癌の患者さん
本研究の目的、方法	根治切除を行ったStage III大腸癌の患者さんには、再発の抑制と生存期間の延長を目的に、術後補助化学療法を行うことが推奨されています。しかし、高齢患者さんに対する術後補助化学療法の有効性や安全性に関する情報は不足しています。本研究では、高齢者Stage III大腸癌の患者さんに、どのくらいの頻度で補助化学療法が行われ、どれほどの治療効果が得られているかを調べます。本研究によって、今後、高齢者に対する術後補助療法をどのように行ったら良いかを検討します。 研究実施期間：臨床研究審査委員会承認後～2024年12月
使用する診療情報/検査試料の種類	カルテから過去の臨床情報を収集します。 (1) 患者さんの基本情報（年齢、性別、診断名、手術日）、(2) 併存症の情報、(3) 手術内容、(4) 補助化学療法前の検査結果、(5) 補助化学療法施行の有無とその内容、(6) 副作用（有害事象）、(7) 予後情報（再発・生存・死亡）
他の研究機関への提供の有無	本研究は大腸癌研究会 化学療法委員会が行う研究として、多施設共同で実施されます。
公表	研究結果は学会や論文、ホームページ等で発表されます。この際、患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は、大腸癌研究会より支給される研究費を用いて行われ、特定の企業、営利団体からの資金提供はありません。本研究に関与する者は、利益相反に問題がないことについて各参加施設の規定に従い管理されており、当院でも、利益相反マネジメント委員会により管理されています。
お問い合わせ、連絡先 (当該研究における当センター内での責任者)	お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。 この研究の計画や方法について、より詳しくお知りになりたい場合、また、ご自身のカルテ情報を利用することをご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の研究事務局へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。 栃木県立がんセンター 所属 大腸骨盤外科 名前 藤田 伸 〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13 TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
備考	

